

地域まちづくり部門

自ら主体となって創意工夫し、地域まちづくりを推進している活動

まちなみ景観部門

地域の個性と魅力をつくりだしているまちなみや建築物等

第4回

# 横浜・人・まち・デザイン賞

2009

## ごあいさつ

横浜は今年、開港150周年を迎え、新たなスタートを切りました。開港以来、横浜は海外との交流を通して、進取の市民気質と多様な都市文化を育んできました。そして、活発な市民活動や、豊かな水・緑と歴史、先進的な都市景観は、現在の横浜の活力と魅力を生み出す大きな財産となりました。これらを市民の誇りとし、次代に引継ぎ、さらに新たな横浜の活力と魅力を生み出す力としていきたいと思いをします。

横浜市では、市民の皆さんと協働して安全で快適な魅力あるまちをつくり育てるため、まちづくり活動の支援や良好な景観づくりに取り組んでいます。これらは、市民主体のまちづくりの推進や横浜のまちの価値を高め、将来に向けて生き生きとした市民生活を実現することにつながります。今回「横浜・人・まち・デザイン賞」で表彰された方々の、まちづくり活動やまちの魅力づくりは、まさにこの実践例として称えられるものであり、その功績を多くの方に伝えていきたいと思いをします。

現在、世界的な経済不況など、我々をとりまく状況はかつてない厳しさであります。横浜のまちの魅力や市民の活動に誇りを持って、皆様と共に明るい横浜の未来を築いていきましょう。

平成21年7月

横浜市長 中田 宏



## 第4回 横浜・人・まち・デザイン賞の選考にあたって

横浜・人・まち・デザイン賞は、地域まちづくりを推進している活動とそれを支援する団体または個人や、優れた景観をかたちづけている「まちなみ」や「建築物等」を表彰する、まちづくりに関する賞です。地域まちづくり活動とまちなみ景観について優れた事例を広く市民の方々から推薦していただくのが特徴です。地域まちづくり推進委員会表彰部会と都市美対策審議会は、それらを審査し、賞を選考する作業にあたっています。

### 【地域まちづくり部門】

36件の中から結果的に6件を選定することになりましたが、その選定作業は大変でした。というのも、いずれも「自ら主体となって、創意工夫し、地域まちづくりを推進している」との主旨に沿った活動ばかりであり、そもそも、「地域まちづくり部門」という形で賞の内容自体が新たに設定されたため、定式化された基準が未形成だったことにもよります。

とはいえ5つの選考基準に則って今回の合議により選考した際、特に最終的に6件に絞られる段階で分かれ目となったポイントにつき、私なりの印象を記しておきます。

一つ目は地域住民等の幅広い参加や他団体との連携です。これは「地域まちづくり」の考え方と大いに関係しています。自ら主体となるだけでなく、いかに関連主体とつながりながらポジティブな成果を生み出していくかが評価ポイントになったと思います。

二つ目は今後の発展性です。ある意味「公共性」や「持続性」は評価の前提に近いものと言えるのに対して、やはりまだ実績も弱い「地域まちづくり」が、今後どうなっていくかを占う、ある種の「希望」として、最後まで残った6件はそれぞれのメッセージを発していると思います。なお、これを補足する形で三つ目を付け加えるなら、応募要件にある「おおむね3年以上の取組実績」も一つのポイントとなったと思います。選に漏れた応募団体の中には、今回は表彰を見送るが「希望」に輝いているものもありました。さらなる活動を期待します。

平成21年7月 横浜市地域まちづくり推進委員会表彰部会長 高見沢 実

### 【まちなみ景観部門】

まちなみ景観部門には自薦他薦を含めて63通（55件）の応募がありました。応募物件は商業系、住居系、歴史的建造物、自然景観系、公共施設系と多岐にわたりその件数もほぼ同数でした。

今回の応募の特徴として自然系の環境、景観に注目した幾つかの「市民の森」や眺望景観を評価したものなどがあげられます。既成概念にとらわれない幅広い新しい視点から、まちの魅力の評価することの大切さも審査で論議されました。

一次審査は審査員から多くの推薦を受けた候補を中心に検討を行い、現地審査の結果を踏まえた再投票の結果6件を表彰候補と決定し、横浜市都市美対策審議会での二次審査で審議の結果、最終的に受賞が決定されたものです。それぞれが時代を象徴する地域の个性的で優れたまちなみや建築物、施設であり、魅力ある景観を創り出している事が評価されたものです。また、受賞には至らなかった多くの候補物件についても横浜のまちの魅力を引き立たせる大きな役割を果たしています。

これからも横浜・人・まち・デザイン賞にたくさんの応募を期待します。市民の目線で横浜のまちの魅力を感じ、まちづくりへの意欲的な取組みを積み重ね、開港150年を迎えた横浜のまちが、さらに魅力的で素敵なまちとなることを期待しております。

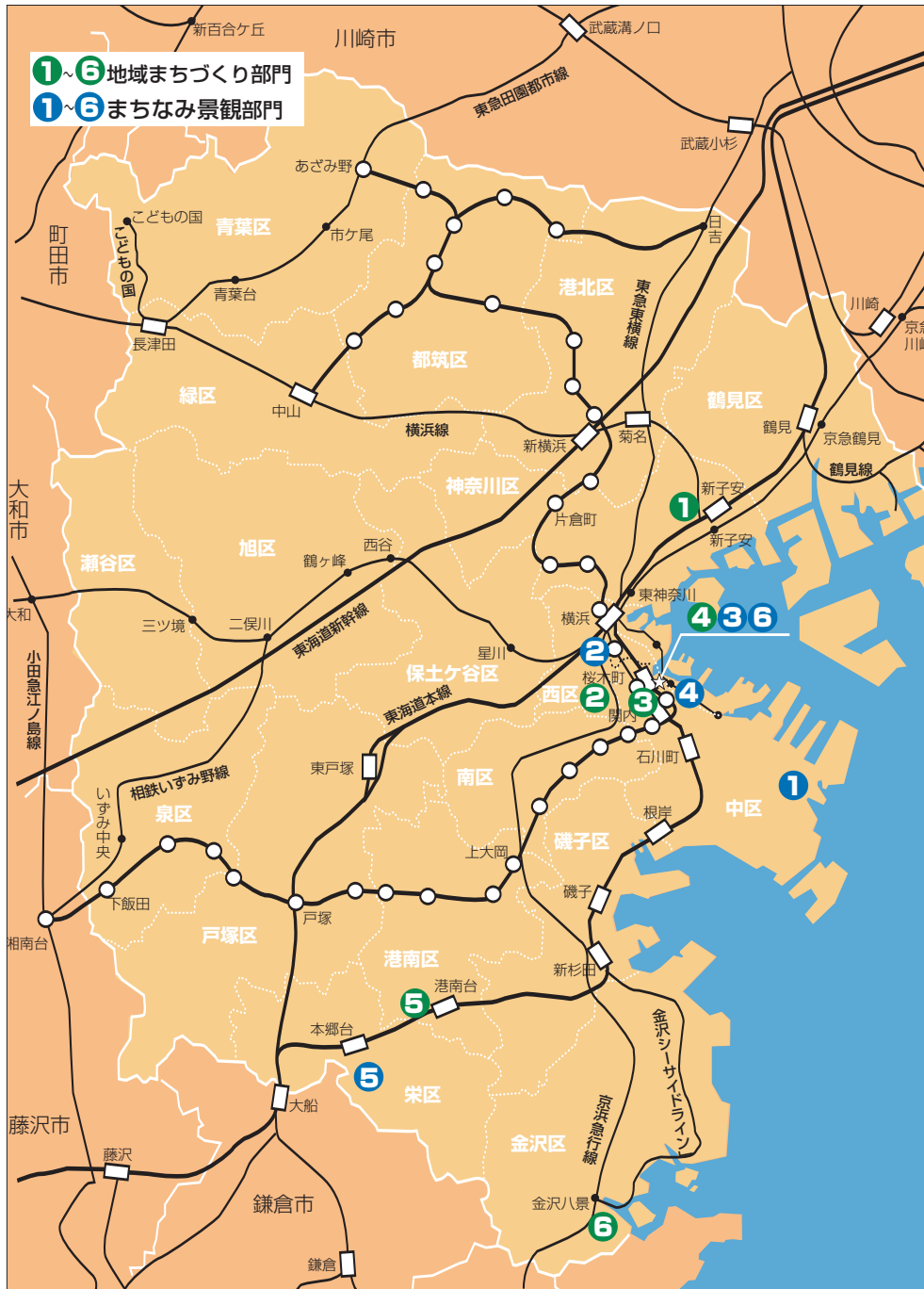
平成21年7月 横浜市都市美対策審議会表彰広報部会長 金子 修司

## 地域まちづくり部門

- ① まちづくりのルールを作成  
ふれあいのある元気な商店街へ
- ② 災害に強いまちづくり  
住民の力で地域の課題を解決
- ③ 障害者が生活しやすい環境づくり  
ソフト&ハード面でバリアフリー
- ④ みんなに愛されるストリート  
質の高い、魅力的な空間を演出
- ⑤ まちづくりの交流・情報発信拠点  
さまざまな人が集い、語る
- ⑥ いきいき、楽しく環境活動  
合言葉は「スカベンジ、やりますカ」

## まちなみ景観部門

- ① 旧バーナード邸
- ② 二代目横浜駅遺構（ロワール横濱レムナンツ）
- ③ ZAIM（ザイム）
- ④ 横濱媽祖廟
- ⑤ 荒井沢市民の森
- ⑥ 日本大通りとオープンカフェ



### ■地域まちづくり部門の選考

横浜市地域まちづくり推進委員会表彰部会

- 佐谷 和江  
株式会社 計画技術研究所代表取締役
- 高見沢 実  
横浜国立大学大学院教授
- 竹谷 康生  
公募市民
- 並木 直美  
株式会社 並木設計代表取締役
- 吉田 洋子  
吉田洋子まちづくり計画室代表

### ■まちなみ景観部門の選考

横浜市都市美対策審議会

- 岩田 武司  
横浜弁護士会 弁護士
- 岩村 和夫  
東京都市大学・大学院教授
- 卯月 盛夫  
早稲田大学教授
- 金子 修司  
横浜商工会議所
- 北沢 猛  
東京大学大学院教授 横浜市参与
- 齋藤 裕美  
株式会社 SOHO代表取締役
- 佐々木 葉  
早稲田大学教授
- 篠崎次男  
公募市民（平成21年6月1日～）
- 鈴木 実  
公募市民（～平成21年5月31日）
- 高橋 晶子  
武蔵野美術大学教授
- 並木 直美  
株式会社 並木設計代表取締役
- 宮崎郁子  
公募市民（平成21年6月1日～）
- 山崎 洋子  
作家
- 山田 裕子  
公募市民（～平成21年5月31日）
- 吉田 綱市  
横浜国立大学大学院教授

## まちづくりのルールを作成 ふれあいのある元気な商店街へ

### ■活動概要

大口通におけるマンション建設に対して、商店街として危機感を抱き、自主的なまちづくり協定を作った。半年後には「地域まちづくりルール」に認定された。「大口らしさ」を求めて、さまざまなまちづくり活動を行っている。

### ■表彰理由

地域密着、生活関連型の商店街として熱心にまちづくりに取り組んでおり、その活動の中でまちのルールについても商店街自らが取り決めたところが高く評価された。地域商店街におけるまちのルールのよい事例である。

■活動場所 大口通地区・隣接商業地域

■活動団体 大口通地区まちづくり委員会

■活動団体ホームページ <http://www.o-guchi.com/>



▲多くの人で賑わう大口通商店街の納涼夜店



▲他の商店街の人たちとの意見交換

## 災害に強いまちづくり 住民の力で地域の課題を解決

### ■活動概要

自分たちの住むまちが防災面で課題を抱えていることから、ヨコハマ市民まち普請事業などを活用し、住民自ら公園に雨水タンクを設置したり、放置されていた消防器具置場を地下貯水槽のある「わくわくハウス」に改築したりして地域の防災機能を高め、住民の憩いの場を整備した。

### ■表彰理由

みんなの力で公園やまちかど広場作りを行ったことで、自主防災意識を高めることになった。また、ものづくりを行うことで、まちの人の多様な力が分かったことも、今後、災害に強いまちづくりを皆で進める上での大きなパワーとなると考えられる。

■活動場所 西区西戸部町2丁目

■活動団体 西戸部二丁目第一自治会 わくわく倶楽部

■活動を支援した個人又は団体 NPO法人横浜プラン  
ナーズネットワーク(直原 功、橋本 忠美)  
NPO法人 横浜市まちづくりセンター(佐藤 光良)



▲公園のせせらぎづくり(タイル張り作業)



▲「わくわくハウス」があるまちかど広場

## 障害者が生活しやすい環境づくり ソフト&ハード面でバリアフリー

### ■活動概要

さまざまな立場の個人・団体が協力し合いながら、障害者が気軽に街へ出かけられるように、「触る地図」を柱とした情報提供や各種イベントなどを実施。街に出るきっかけづくりや、交流・相互理解を進めている。

### ■表彰理由

これまでつながりが希薄だった障害者と商店街等との連携や、誰にとっても魅力的で質の高いバリアフリーマップの作成など、活動の戦略・方法が画期的である。これが人々の意識やまちの姿を変えていくことにつながっている。

■活動場所 エクセル伊勢佐木・中区福祉保健活動拠点

■活動団体 横濱ジェントルタウン倶楽部

■活動団体ホームページ

<http://www.yokohama-gentle.jp/>



▲触る地図ワークショップ



▲触る地図でまち歩き

## みんなに愛されるストリート 質の高い、魅力的な空間を演出

### ■活動概要

オープンカフェ事業や、景観の魅力アップとしての夏・冬のイルミネーション事業、フラワーアートフェスティバルなど、地域住民や観光客へ、日本大通りの魅力をアピールしている。

### ■表彰理由

横浜の一つの顔となっている日本大通りを、規律ある演出によって活性化している。オープンカフェ、夏・冬のイルミネーション、日常の清掃を継続的に行えるように、行政機関（道路管理者等）との調整や、日本大通りに面している地権者の合意・協力を取り付けている。その熱意が認められる。

■活動場所 日本大通り

■活動団体 日本大通り活性化委員会

■活動団体ホームページ <http://www.nihonodori.jp/>



▲周辺オフィスの人たちもくつろぐオープンカフェ



▲横浜の香りのするオープンカフェ

## まちづくりの交流・情報発信拠点 さまざまな人が集い、語る

### ■活動概要

「人のつながり」からまちを活性化したいと、まちづくり拠点「港南台タウンカフェ」を開始。カフェや小箱ショップ、テント村など、市民が立ち寄りやすく、市民・団体同士のつながりが生まれやすい環境や仕掛けを備えている。

### ■表彰理由

それまでの活動がベースにあつてのことだとは思いますが、開設されてから3年という短い間に、これだけ活動が広がったことが高く評価された。また多様な方たちがまちづくりに関わっているところもすばらしい。

■活動場所 港南区港南台4丁目

■活動団体 株式会社イータウン、横浜港南台商店会、まちづくりフォーラム港南

### ■活動団体ホームページ

<http://www.town-cafe.jp/>



▲カフェサロン&小箱ショップ



▲港南台テント村(フリーマーケット)で地域交流

## いきいき、楽しく環境活動 合言葉は「スカベンジ、やりますか」

### ■活動概要

「大好きなまちをきれいにしたい」。そんな思いから、スカベンジ（ごみ拾い）などを実施。活動のひとつのヨコハマ☆スカベンジ大作戦は『横浜のまちにクリスマスプレゼントを』をコンセプトにごみ拾いサンタとなって、楽しいごみ拾いを行っている。

### ■表彰理由

環境問題に関心を持つ学生、約80名が”自然体で””楽しみながら””工夫しながら”活動しており、その輪が、幼稚園から行政まで広がっていることが認められる。

■活動場所 金沢区六浦東1丁目など

■活動団体 関東学院大学 環境サークル HEP (Human Environmental Project)

### ■活動団体ホームページ

<http://ameblo.jp/hep-everyday-earthday/>



▲集めたごみの分別作業



▲ヨコハマ☆スカベンジ大作戦2008

## 旧バーナード邸

### ■概要

横浜開港後に横浜の風物を描いたイギリス人貿易商C.B.バーナードの息子E.V.バーナードによって建てられた。本牧に残された数少ない西洋館の1つで、半円形の階段室やねじりタイプの煙突が特徴である。近年までバーナード氏の遺族によって維持されてきた。現在の所有者が往時の姿に改修し、写真スタジオとして活用している。

事業者、所有者…三好俊夫  
 施工者…株式会社関工務店

### ■講評

- 昭和初期の洋館であり、本牧の住宅地において往時の雰囲気内外ともに良く残し、地域の景観シンボリック的存在として貴重である。(金子委員)
- この場所にこのような家を構えた初代の住み手の趣味と思想への共感が今日まで継承されてきた点が特に大切である。(佐々木委員)

- 横浜市認定歴史的建造物



■所在地 中区本牧元町70-16



## 二代目横浜駅遺構 (ロワール横濱レムナンツ)

### ■概要

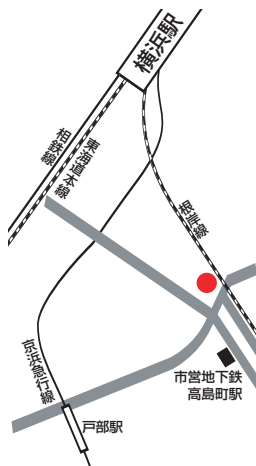
開発予定地で発見された、二代目横浜駅舎の基礎を公開空地として保存・公開している。同時に発見された旧横浜電燈会社の「第二海水引入口」遺構もガラスを貼って見えるよう工夫がされている。建物もレンガタイルを用いるなど、基礎遺構と一体となった景観を演出している。

事業者…株式会社リッチライフ  
 設計者…株式会社秀研設計  
 施工者…奥村・熊谷建設共同企業体  
 所有者…ロワール横濱レムナンツ管理組合

### ■講評

- 貴重な歴史的遺構が事業者の協力により保全活用された素晴らしい事例。公開空地の基礎遺構の存在感は横浜の歴史を雄弁に物語っている。(金子委員)
- 遺構に面するマンション外壁は、レンガ造りの遺構に調和するレンガ調タイルを用い、敷地外から見える工夫も優れている。(並木委員)

- 横浜市認定歴史的建造物



■所在地 西区高島2丁目1-18



## ZAIM (ザイム)

### ■概要

日本大通りの入口に位置し、昭和初期の日本大通りのまちなみを彷彿とさせる景観上重要な建物である。昭和3年に日本綿花の事務所として建設され、国が関東財務局として使用した後、横浜市が取得した。平成18年に「ZAIM」として、アーティストの活動拠点で暫定活用を開始し、まちなみに活気と彩りを与えている。

事業者、所有者…横浜市

管理運営者…財団法人 横浜市芸術文化振興財団

### ■講評

- 評価すべきは場所を作り出していること。この建物周辺にいる人の景をみればわかる。極めて都市的な価値がある施設である。(佐々木委員)
- アーティストの拠点でありながら気軽に立ち寄ることができる。日本大通りの雰囲気作りに大きな影響を与えている。(山崎委員)

■ZAIMホームページ <http://za-im.jp/php/>



■所在地 中区日本大通34

## 横濱媽祖廟

### ■概要

航海を守る海の神様である「媽祖」を祀る廟として、平成18年に建設された。マンション開発予定地を中華街の方々の努力で取得し、媽祖廟を建立した。現在は、関帝廟、牌楼と並んで中華街のシンボルとなっている。通りに面して牌楼を配置し、本殿は八角形の美しいフォルムで中国伝統建築の技法・装飾がふんだんに取り入れられ、芸術的価値も高い。

事業者…横濱媽祖廟

設計者…R A建築設計 中山巖

施工者…清水建設株式会社

### ■講評

- 港町・横浜にふさわしい海を護る女神。しかも華僑の方々の努力で建造された。(山崎委員)
- マンション開発が地域住民の反対により中止され、中華街の発展と文化の継承が実現した経緯はまちづくりの好例である。(金子委員)

■横濱媽祖廟ホームページ

<http://www.yokohama-masobyu.jp/jp/index.html>



■所在地 中区山下町136



## 荒井沢市民の森

### ■概要

栄区の中南部、鎌倉市との境にある市民の森。スギ林のほかクヌギやミズキ等の落葉広葉樹林が広がる森で、いたち川の源流にあたり、ホタルやトンボをはじめ豊かな動植物を育てている。山林の所有者や地域住民の方々と組織された市民の森愛護会が草刈等の日常管理や、水田づくりなどの活動を活発に行っている。

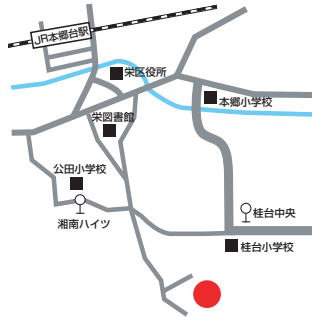
管理運営者…荒井沢市民の森愛護会

### ■講評

- 草刈の範囲や水辺の保全など、自然保護の程よい管理手法が巧みで、訪れる人々に対する優しさや教養が感じられる。(並木委員)
- 市民自らの手でつくる森には、細やかながらも作り過ぎない配慮により、地域の自然の多様で奥深い魅力が生き、五感を刺激する豊かな空間が広がっている。(山田委員)

### ■荒井沢市民の森愛護会ホームページ

<http://www.st.rim.or.jp/~naganuma/araisawa/>



■所在地 栄区公田町

## 日本大通りとオープンカフェ

### ■概要

日本大通りは、明治12年に外国人技師プラントンにより設計された近代的街路であり、以降120年にわたり横浜のシンボルとなってきた。平成11年度～13年度に再整備を行い、広幅員の歩道を備えた現在の姿となった。周辺の歴史的建造物やイチョウ並木のまちなみは、開港の歴史を感じる風格をもっている。沿道の方々が中心になり、オープンカフェを実施し、道路空間を活かした賑わいづくりの新しい試みがされている。

[日本大通り]

事業者…横浜市

設計者…株式会社山手総合計画研究所

施工者…日成建設株式会社 青野建設株式会社  
青野・保土ヶ谷建設共同企業体

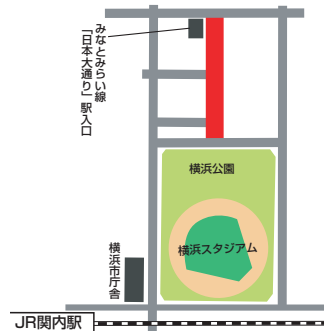
[オープンカフェ]

運営者…日本大通り活性化委員会

日本大通り活用推進協議会

### ■講評

- 横浜の歴史にとって非常に意義のある通りを、親しみと品格のあるものにした。(山崎委員)
- 歴史を感じさせる街路空間と沿道建物、季節感をもたらす銀杏並木、オープンカフェや、通り佇む人、あらゆる



■所在地 中区日本大通

要素が調和して、人が映える街路景観を創り出している。(山田委員)

## 横浜・人・まち・デザイン賞について

### ■表彰目的

横浜での、地域まちづくりに関して特に著しい功績のあった活動や、都市景観の創造や保全に寄与したまちなみを構成する建築物等を顕彰して、魅力のあるまちづくりをより広くすすめていくことを目的としています。

### ■選考基準

#### 地域まちづくり部門

横浜市内における地域まちづくりの主体である団体で、おおむね3年以上の取組実績があることを対象としています。また、表彰対象の活動を支援した個人または団体も表彰します。

- 1) 公共性（地域社会への貢献）が評価されるもの
- 2) 積極性が評価されるもの
- 3) 地域住民等の幅広い参加や他団体との連携が評価されるもの
- 4) 今後の活動の継続性・発展性が評価されるもの
- 5) 創意工夫が評価されるもの

#### まちなみ景観部門

横浜市内に存する「まちなみ」や「建築物等」で、おおむね10年以内に新しく造られたものや、歴史的建造物等再生されたものを対象としています。

- 1) 地域の個性と魅力にあふれた新しい都市景観の創造に寄与しているもの
- 2) まちの活性化に寄与し、賑わいのある都市景観を形成しているもの
- 3) 歴史的なまちなみ、及び自然景観の保全に寄与し、又はそれらと調和を保っているもの
- 4) 横浜らしさの演出に寄与しているもの
- 5) 都市景観と環境や福祉への配慮などの先進的な取り組みが調和しているもの
- 6) その他、優れた都市景観の形成に寄与しているもの

### ■今回の応募状況

**募集概要** 募集期間：平成20年4月1日～平成20年6月30日

募集方法：募集ポスターを市内公共施設等で掲示／募集要項を区役所、地区センター等で配布

**応募状況** 地域まちづくり部門：40通（36件）／まちなみ景観部門：63通（55件）

## 第1回（2000）横浜・人・まち・デザイン賞 表彰

### まちづくり活動部門



環境エネルギー館の整備・運営



横浜駅西口振興活動



都心部を中心とした歴史を  
生かしたまちづくり啓発活動



仲町台駅周辺まちづくり活動



横浜駅西口駅前再開発事業

### まちなみ景観部門



横浜ワールドポーターズ、  
ナビオス横浜と運河パーク



山手111番館とローズガーデン



洗手亭



大原隧道



横浜ベイサイドマリーナ



富岡川せせらぎ緑道

## 第2回 (2002) 横浜・人・まち・デザイン賞 表彰

### まちづくり活動部門



鶴見西口オープンカフェの運営。



横浜弘明寺商店街のまちづくり活動



新横浜町内会のまちづくり活動



モザイクモール港北の建設と運営



都筑民家園を巡る活動

### まちなみ景観部門



カトリック横浜司教館



横浜情報文化センターと  
横浜地方・簡易裁判所



グランノア港北の丘



辺刈橋下流の水辺拠点



中丸家長屋門とその周辺

## 第3回 (2004) 横浜・人・まち・デザイン賞 表彰

### まちづくり活動部門



自然を生かした公園での  
プレイパーク運営



東神奈川駅東口地区  
市街地再開発事業の実現



商店街の空き店舗活用による  
地域コミュニティ活動



旭ジャズまつりの企画・運営



横浜自然観察の森の  
案内・調査・環境管理活動



都市防災の研究・提言・知識の  
普及活動

### まちなみ景観部門



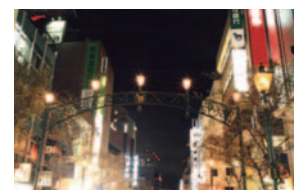
日産自動車横浜工場  
ゲストホール・エンジン博物館



横浜港大さん橋国際客船ターミナル



日本郵船歴史博物館



馬車道のガス灯



フェリス学院  
中学校・高等学校 1号館



マーマシのはら保育園



天王森泉公園



## 横浜・人・まち・デザイン賞



### 【地域まちづくり部門】

横浜市都市整備局地域まちづくり課  
〒231-0017 横浜市中区港町1-1  
電話 045(671)2696  
FAX 045(663)8641

### 【まちなみ景観部門】

横浜市都市整備局都市デザイン室  
〒231-0017 横浜市中区港町1-1  
電話 045(671)2023  
FAX 045(663)8641

- 平成21年7月発行
- 横浜市広報印刷物登録 第210146号
- 類別・分類 B-JJ070

紙ヘリサイクル可

